

## 令和4年度盛岡ブランド表彰「もりおか暮らし物語賞」の決定について

市では、平成19年度から、盛岡ブランドの推進に寄与し、その功績が顕著であると認められる個人又は団体を、盛岡ブランド表彰「もりおか暮らし物語賞」として表彰しており、令和4年度の受賞者を次の3団体に決定しました。

### 1 受賞者について

#### ○ 関口屋菓子舗

- ・ 代表者 関口 等（せきぐち ひとし）氏
- ・ 活動期間等 明治26年（1893年）～現在に至る
- ・ 受賞理由等

特産物に黒砂糖や水飴などを加えて作る郷土駄菓子の一つである「盛岡駄菓子」の製造を、明治26年の創業から120年以上続けている唯一の店舗である。もち米、ゴマ、きな粉、あんこ等の添加物が入らない材料を吟味して、2～3日掛け手づくりする製法を創業当時から守っており、盛岡プレミアムブランド品にも認定されている。長年にわたり盛岡駄菓子の継承と振興に大きく寄与している。

#### ○ 新岩手農業協同組合東部営農経済センター玉山人産物加工センター

- ・ 代表者 代表理事組合長 荻谷 雅行（かりや まさゆき）氏
- ・ 活動期間等 平成3年（1991年）～現在に至る
- ・ 受賞理由等

玉山地域に根付く在来種である「黒平豆」の加工品製造に取り組んでおり、煮豆加工品の「南部ひら黒」の開発によりお正月のおせちという利用法に加えて、日常的な食材としての認知を拡大した。黒平豆の生産基盤の安定化の一因となるなど、加工・販売を通じ「黒平豆」のブランド化へ向けた取り組みの先導的な役割を担っており、玉山地域の振興と農産物ブランドの推進に大きく寄与している。

#### ○ 公益財団法人盛岡国際交流協会

- ・ 代表者 理事長 鎌田 英樹（かまた ひでき）氏
- ・ 活動期間等 平成4年（1992年）～現在に至る
- ・ 受賞理由等

異文化や日本文化の体験講座等による外国籍市民との交流や、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会における選手と市民の交流機会の創出などにより、盛岡市民の国際理解と国際協力の促進に貢献している。

さらに、中学生による国際交流スピーチコンテストや海外派遣研修を通じ、子どもたちの国際交流意識の醸成に努めるなど、設立から30年にわたり盛岡市の国際化をけん引するとともに、外国籍の方への盛岡市の魅力や暮らしやすさの発信に寄与している。

### 2 表彰式について

- (1) 日時 1月20日（金）午前10時30分から
- (2) 場所 盛岡市役所本館4階 市長応接室

#### 【問い合わせ先】

盛岡市市長公室都市戦略室 吉田 央  
TEL : 613-8370

○ これまでの「もりおか暮らし物語賞」授賞者

年度	氏名・団体名	推薦理由
H19	阿部 利弥	祭り行事のブランド化(盛岡さんさ踊りの振興)
	開運橋花壇クラブ	身近な自然景観ブランド(川沿い景観の保全活用)
	盛岡まち並み塾	まちなみ景観ブランド(まちなみ保存活用の推進)
	文化地層研究会	盛岡学(地域学)の推進
	盛岡市立高等学校放送部	広報宣伝とイベント展開(メディアの活用)
H20	有限会社白龍	食文化ブランドの推進(「めん都、盛岡」の推進, 特産品ブランドリーダー育成)
	日本ハンギングバスケット協会岩手支部	きれいなまちブランド(ハンギングバスケットの推進)
	きららな街盛岡を創る会	もてなしの心(人情)の推進(きらら化粧室の設置)
	大慈清用水組合・青龍水組合	観光資源・川と水と湖のブランド振興(清水・湧水の保全活用)
	神子田朝市	産業ブランド(市のブランド化)
H21	小松太鼓店(文政3年)・高松義夫太鼓店	盛岡さんさ踊りの振興
	畑中 美耶子	盛岡ことばの活用
	南部火消伝統保存会	盛岡山車の振興
	盛岡彫刻シンポジウム実行委員会	美術・工芸・デザインのまちづくり
H22	盛岡ふるさとガイドの会	もてなしの心(人情)の推進(観光案内の充実)
	中谷 眞也	盛岡ことばの活用
	盛岡河川漁業協同組合	観光資源・川と水と湖のブランド振興(中津川景観整備)
	雫石川東部漁業協同組合	観光資源・川と水と湖のブランド振興(中津川景観整備)
H23	豊香園	桜の名所づくりの推進(石割桜の管理)
	一ノ倉邸管理保存委員会	まちなか観光地づくりの推進
	藤村 光雄	盛岡学(地域学)の推進
	岩洞湖漁業協同組合	観光資源・川と水と湖のブランド振興
H24	鎌田 隆	文化くらしの継承
	中津川の水芭蕉を守る会	川沿い環境の保全
	いわて生活協同組合	まちなか観光地づくりの推進
H25	盛岡市肴町商店街振興組合青年部4S会	商店街等の活性化
	株式会社みちのくあかね会	工芸ブランドの振興
H26	有限会社 杜の都社	芸術文化のブランド
	盛岡りんご推進協議会	農産物ブランドの推進
	材木町よ市実行委員会	市のブランド化
H27	全日本わんこそば選手権実行委員会	「めん都、盛岡」の推進
	映画館通り街づくり協議会	映画の街の推進
	東京盛岡ふるさと会	盛岡と関わりのある人等をキーパーソンとした情報発信の強化

年度	氏名・団体名	推薦理由
H28	国際啄木学会盛岡支部	石川啄木研究の推進, 啄木の顕彰と周知
	(特非)いわてアートサポートセンター	演劇のまちの発展
	南部鉄器協同組合青年部	南部鉄器の伝統技術の習得と魅力発信
	本町振興会	「さけの赤ちゃん放流会」を通じた観光と街づくり
H29	小笠原 正治	手描きの映画看板による, 映画のまち盛岡の推進
	御所湖の清流を守る会	湖畔及び流域の景観保全と観光資源としての活用
	時源 滯(じげん れい)	アートのまちの振興
	斎藤 五郎	盛岡に暮らす人物の魅力発信
H30	協同組合盛岡手づくり村	伝統工芸と観光の振興
	有限会社福田パン	盛岡の食文化の豊かさを広げ, 市民の郷土愛の醸成に寄与
	盛岡舟っこ流し協賛会	伝統文化の継承と振興
	いしがきミュージックフェスティバル運営委員会	盛岡の新たな魅力の創造や, 知名度の向上に寄与
R1	盛岡さんさ踊り振興協議会	盛岡ならではの祭りの振興
	有限会社小野染彩所	伝統工芸品の振興
	有限会社草紫堂	伝統工芸品の振興
R2	MTCAサポーターの会	もてなしの心の推進
	もりおかワカものプロジェクト	鉾屋町のまちなみ保存活用の推進
	ビクトリア盛岡友好協会	姉妹都市との交流の推進
R3	巴染工株式会社	盛岡の文化と産業の発信
	岩手中央農業協同組合 りんご部会	盛岡りんごの品質向上と販路拡大
	啄木祭実行委員会	石川啄木の顕彰と先人教育
	盛岡大学附属高等学校 野球部	盛岡の知名度向上とスポーツ振興